

ドイツ連邦食料・農業省プレス公告
Bundesministerium für Ernährung und Landwirtschaft
NO 5

NO 5

2016・2・6

1 生き生きとした農村地域―難民の受入れも

”農村地域における生活は、魅力的そして多面的である。現在もそして将来もまた、それは保たれねばならない”と、連邦農業大臣シュミットが、「農村の発展将来フォーラム」の開会に際して強調した。”農村地域は、多面的で自らの創造性をもって、ユニークなプロジェクトに人々が参画し、実践する”と、シュミットがベルリンの幕開け行事で述べた。これはリーダーだけでなく、他の人々のモデルにもなるものである。

人口変動の結果は、多くの分野において生じている。医療診療所、または学校の閉鎖においてもはっきりと。明確なこと：“我々はここで画一的な処方箋無しに、現地での挑戦に即して策定された問題解決策を、必要としている。さらに我々は、適切に調整された手段を必要とする”と、シュミットが述べた。”連邦、州そして市町村は、街と農村における同価値な生活状況を確保するためにも、共同で新しい方法を見出さねばならない。私もまた、そのために自らの貢献を果たしたい。”

シュミット大臣は、特に「農村の発展」スタッフに、管轄分野を越えた農村発展の奨励を実施し、そして調整すべきことを指示している。”私の省は、生活状況の同価値性を確立するために、積極的に取り組む。我々は、連邦イニシアチブ農村発展の傘下のもとに、農村地域を現在も将来も同様に、ダイナミックにそして革新的に保つことに、我々の活動を結びつける。これには、共同課題「農業構造と海岸保全の改善」のさらなる発展も含まれる。同時に私は、農村のインフラ、生活の備えの効率化、経営と団体の強化を目指したい。同時に農村で働くことと生活を魅力的に保つことも。”

共同課題のさらなる発展と並んでシュミットは、農村発展連邦プログラム (BULE) でもって、目を向ける。BULE は、「躍動する農村」モデル計画に対して、農村地域における企業的な人々を奨励する。生活の質を確保するために、連邦政府は新しい方法もまた BULE でもって支援し、そして多機能ハウスと地域性を奨励する。” 私は、BULE でもって農村地域における革新的な手法を奨励し、そして試行する” と、シュミットが強調した。

連邦大臣は、2つの「灯台プログラム」を表彰し、これとの関連でチャンスを活用する。①「相互に・デースハイム」でもっての多機能ハウスプロジェクト・村の店有限会社デースハイム (ザクセン・アンハルト州) ② 社団法人オーバークラウン味わいの地域協会 オーバークラウン (バイエルン州) の手工業会議所と関連した地域プログラム「味わいの家の発展」

難民危機のような新しい挑戦についても、農村地域において克服することが有効である。” 難民の受け入れを可能とする農村の小さな町村での、多くの責任者と自発的な協力者に、私の敬意を捧げたい。私の省は、農村地域においてチャンスをもたらす、特別な挑戦を提供したい。我々は、連邦プログラム「農村の発展」の領域において、農村地域における同化のための優良かつ普及可能な事例プロジェクトを支援する” と、シュミットは述べた。

最後にシュミットは、特別に将来フォーラムの参加者に対して呼びかけ、そしてその参画、プロジェクトとリーダーの役割を賞賛した。” 第9回将来フォーラムへの多くの関係者と参加者は、足を踏み出したことが明らかである。”

背景

2016年1月20日～21日に開催された第9回農村地域発展フォーラムにおいて、農村地域の関係者が農村発展の革新的な考え方について、相互に議論を重ねた。関心をもち、そして参画する多くの人々が、農村地域に生活している。

これらの人々は、日々「生活する価値ある地域ーダイナミックと革新」で、創造的に活動している。第9回農村地域発展フォーラムにおいて、自らの参画の中から報告し新しいコンタクトを結び、共同でのアイデアを手に入れ、将来実践可能なビジョンを発展させる。この将来フォーラムは、ドイツの農村地域発展の当面する課題に関する重要な議論基盤である。そして国際緑の週間において確固たる中心点であった。ここには、政治、科学、公共施設、団体そして農村地域の住民が集まった。

2 競争力ある果物―野菜栽培

―ベルリンにおけるフルーツマーケティング展―

連邦農業大臣シュミットは、今年のフルーツマーケティング展の共同開催に関連して、エジプトの大臣 Dr.Essam Othman Fayed とともに説明した。”果物―野菜分野は、全体的に良好な状況にある。この分野は、競争力がありそして強い力を有している。健全な産物でもって、バランスのとれた栄養に貢献している。そのため、私は農業―食料大臣として増加する果物―野菜消費に対して、二重の関心をもっている。

私は例えば、「進めよう―学校と保育所の良い給食のために」の質向上運動でもって支援する。同時に私は、果物―野菜でもって広範に、健全な栄養を PR する。しかし、輸出のチャンス、特に購買力のある第三国にも、活用されなければならない。多くの国々は、貴重な市場を有している。我々は、価値多い産物をもっている。同時に我々は、果物と野菜を輸入している。この見本市は、交渉のための出発点を手に入れ、そして世界規模での取引交渉に結びつける。”

パートナー国、エジプトからの参加は、果物と野菜分野の産物の取引強化のために貢献する。エジプトに関して経済的な安定と同時に、安全のチャンスをもたらす。私は、農業における職業教育―継続教育の中に、エジプトにおける農業の近代化と発展のための、中心課題をみている。農業の中心課題は、食料の確保を保証し、国民逃亡の原因との闘いと世界の安定のために、決定的に貢献する”と、シュミットは述べた。

背 景

エジプトの同僚大臣とともに、シュミットは経済的、政治的に安定したエジプトの挑戦と、食料の供給と労働者雇用としての農業の役割について、二国間の会談の中で議論した。エジプトの同僚大臣は、砂漠地域における新しい農地での生産拡大を、切り開きたいとしている。

2016・2・8 訳
青森中央学院大学
中川 一徹